

適合規格	ホルムアルデヒド放散等級 日本塗料工業会登録 T O 1 0 2 7 F☆☆☆☆	
系 統	強溶剤アクリル樹脂塗料	
特 長	1) 光沢がよく、肉持ち感のある仕上がりが得られます。 2) ローラー塗り、スプレー塗りの作業性が優れています。 3) 各種カラーベーストとの調色性が優れています。	
推奨用途	内外壁など	
荷 姿	1.5 kg 石油缶 4 kg 丸缶	労働安全衛生法による表示の種別 SDSを参照下さい。
混 合 比	_____	
可 使 時 間	_____	
色 相	各 色	
乾燥時間(23℃)	指触 0.5時間 硬化 2時間	
塗装間隔(23℃)	下限 2時間 上限 一日	
標準塗付量 (kg/m ² /回)	エアレス 0.15~0.20 ローラー 0.15~0.20	有機溶剤中毒予防規則の種別 第2種有機溶剤等
	1.5kg缶当たり 約 40m ² (2回塗り)	
標準乾燥膜厚	30 μm/回	
塗 装 方 法	エアレス, ローラー	
希 釈 剤	アクリル外装シンナー	
希 釈 率	エアレス 50~90% ローラー 30~60%	
貯 蔵 安 定 性	6ヵ月	毒物および劇物取締法による表示
消防法による表示	第4類第2石油類	_____
塗 装 上 の 注 意	1. 一度に厚塗りしないでください。 2. 塗装間隔を守ってください。 3. 塗料缶に表示している安全衛生上の注意事項を確認のうえご使用ください。	
適合する主な上塗塗料 または下塗塗料	下塗塗料: タイトプライマー	
	上塗塗料: _____	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアタイル用アクリルDX
規 格	社 内 規 格

組 成 (白)	成 分		% (重量比)
		着 色 顔 料 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 安 定 剤 溶 剤	
	合 計		100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません。		
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。	
塗 装 作 業 性	合 格	2回塗りで塗装作業に支障があつてはならない。	
乾 燥 時 間 (h)	合 格	2以内	
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であるものとする。	
鏡面光沢度 (60度)	85	75以上	
隠 ぺ い 率	94	90以上	
耐 水 性	合 格	144時間・水に浸したとき異常がないものとする。	
耐 アルカリ性	合 格	24時間アルカリに浸したとき異常がないものとする。	
耐 冷 熱 繰 り 返 し 性	合 格	湿潤冷熱繰り返しに耐えるものとする。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアタイル用アクリルDX
規 格	社 内 規 格

組 成 (黒)	成 分		% (重量比)
		着 色 顔 料 ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 安 定 剤 溶 剤	
	合 計		100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません。		
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
容器の中での状態	合 格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になること。	
作 業 性	合 格	2回塗りで塗装作業に支障のないこと。	
乾 燥 時 間 (h) (硬 化 乾 燥)	合 格	2以内	
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であること。	
60度鏡面光沢度	85	75以上	
隠 ぺ い 率	100	90以上	
耐 水 性	合 格	144時間・水に浸したとき異常がないこと。	
耐 アルカリ性	合 格	24時間アルカリに浸したとき異常がないこと。	
耐 冷 熱 繰 り 返 し 性	合 格	湿潤冷熱繰り返しに耐えること。	

組成表・試験成績表



商 品 名	トアタイル用アクリルDX
規 格	社 内 規 格

組 成 (クリヤー)	成 分	% (重量比)
	ア ク リ ル 樹 脂 ワ ニ ス 安 定 剤 溶 剤	66.0 5.0 29.0
	合 計	100.0

試 験 結 果	数値は参考値であり保証するものではありません。		
試 験 項 目	試 験 成 績	規 格	
透 明 性	合 格	透明であること。	
作 業 性	合 格	2回塗りで塗装作業に支障のないこと。	
乾 燥 時 間 (h) (硬 化 乾 燥)	合 格	2以内(23℃)	
塗 膜 の 外 観	合 格	塗膜の外観が正常であること。	
耐 水 性	合 格	144時間・水に浸したとき異常がないこと。	
耐 アルカリ性	合 格	24時間アルカリに浸したとき異常がないこと。	
耐 冷 熱 繰 り 返 し 性	合 格	湿潤冷熱繰り返しに耐えること。	